



## 2025年11月期 決算短信【日本基準】(非連結)

2026年1月14日

上場会社名 株式会社フィットクルー 上場取引所 東

コード番号 469A URL <https://fitcrew.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 紘樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 矢野 佑樹 TEL 06 (6131) 9937

定時株主総会開催予定日 2026年2月26日 配当支払開始予定日 -

有価証券報告書提出予定日 2026年2月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年11月期の業績 (2024年12月1日～2025年11月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期	2,920	19.0	274	143.2	267	143.2	249	462.7
2024年11月期	2,454	38.8	112	44.9	109	37.9	44	33.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年11月期	円 銭 263.59	円 銭 —	% 52.5	% 14.5	% 9.4
2024年11月期	円 銭 46.13	円 銭 —	% 13.0	% 7.1	% 4.6

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は、2025年8月22日付で、A種優先株主及びA1種優先株主による株式取得請求権の行使を受けたことにより、全てのA種優先株式及びA1種優先株式を自己株式として取得し、対価として当該A種優先株式及びA1種優先株式1株につき普通株式1株を交付しております。
- また自己株式となるA種優先株式及びA1種優先株式の全てについて、2025年8月22日開催の取締役会決議により同日付で消却しておりますが、2024年11月期の期首に当該株式転換が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年11月期	百万円 1,868	百万円 599	% 32.1	円 銭 633.99
2024年11月期	百万円 1,820	百万円 350	% 19.2	円 銭 370.41

(参考) 自己資本 2025年11月期 599百万円 2024年11月期 350百万円

- (注) 当社は、2025年8月22日付で、A種優先株主及びA1種優先株主による株式取得請求権の行使を受けたことにより、全てのA種優先株式及びA1種優先株式を自己株式として取得し、対価として当該A種優先株式及びA1種優先株式1株につき普通株式1株を交付しております。
- また自己株式となるA種優先株式及びA1種優先株式の全てについて、2025年8月22日開催の取締役会決議により同日付で消却しておりますが、2024年11月期の期首に当該株式転換が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年11月期	百万円 △14	百万円 △101	百万円 △129	百万円 570
2024年11月期	百万円 348	百万円 △172	百万円 175	百万円 816

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年11月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2025年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年11月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2026年11月期の業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	3,570	22.3	344	25.4	319	19.5	261	4.9	248.28

(注) 2026年11月期（予想）の1株あたり当期純利益は、公募株式（110,000株）を含めた予定期中平均株式数により算出しております。

### ※ 注記事項

#### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

#### (2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年11月期	965,487株	2024年11月期	965,487株
② 期末自己株式数	2025年11月期	20,000株	2024年11月期	20,000株
③ 期中平均株式数	2025年11月期	945,487株	2024年11月期	960,186株

(注) 2025年8月22日付で、A種優先株主及びA1種優先株主による株式取得請求権の行使を受けたことにより、全てのA種優先株式及びA1種優先株式を自己株式として取得し、対価として当該A種優先株式及びA1種優先株式1株につき普通株式1株を交付しております。

また自己株式となるA種優先株式及びA1種優先株式の全てについて、2025年8月22日開催の取締役会決議により同日付で消却しておりますが、2024年11月期の期首に当該株式転換が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式含む）及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(1株当たり情報の注記) .....	9
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済は、企業業績が堅調に推移したことにより、雇用・所得環境の緩やかな回復傾向が続く一方、物価上昇の継続による節約志向の高まり、米国の通商政策の影響や地政学リスク等、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社は「フィットネスで社会を明るくする」を企業理念として掲げ、パーソナルトレーニングを通じて、お客様のお悩みに向き合い、お客様と一緒に改善に取り組み、心身共に健康で笑顔溢れる社会づくりに貢献すべく事業活動に取り組んでおります。企業理念を実現するため、当社の存在意義を「顧客の望みを叶える」とし、女性専用のパーソナルトレーニングジム「UNDEUX SUPERBODY」を4店舗、より幅広い層に訴求するサービス形態であるパーソナルトレーニングジム「UNDEUX SUPERBODY LIFE」を2店舗、健康を意識する全ての人が通えるパーソナルトレーニングジム「Dr. plus Fit」を1店舗、合計7店舗の新規出店を行い、当事業年度末時点の総店舗数は53店舗となりました。また、当事業年度において、賃上げ促進税制の繰越控除制度の適用を前提として、79,753千円の繰延税金資産を計上したこと等により、法人税等調整額を△80,997千円計上しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は2,920,951千円（前年同期比19.0%増）、営業利益は274,652千円（前年同期比143.2%増）、経常利益は267,142千円（前年同期比143.2%増）、当期純利益は249,219千円（前年同期比462.7%増）となりました。

なお、当社の事業は、フィットネス関連事業の单一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末と比べて49,611千円減少し、1,013,054千円となりました。これは主に、売掛金が188,053千円増加したものの、現金及び預金が245,949千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べて97,835千円増加し、855,810千円となりました。これは主に、建物附属設備が22,188千円、繰延税金資産が69,377千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末と比べて112,835千円減少し、743,616千円となりました。これは主に、契約負債が82,034千円、短期借入金が15,700千円、1年内返済予定の長期借入金が15,106千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べて88,160千円減少し、525,815千円となりました。これは主に、資産除去債務が18,584千円増加したものの、長期借入金が92,635千円、繰延税金負債が11,620千円それぞれ減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末と比べて249,219千円増加し、599,433千円となりました。これは、当期純利益を249,219千円計上したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、570,435千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動により支出した資金は14,949千円となりました。これは主に、税引前当期純利益253,848千円の計上、売上債権の増加額188,053千円、契約負債の減少額82,034千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動により支出した資金は、101,902千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出82,489千円、差入保証金の差入による支出17,725千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動により支出した資金は、129,098千円となりました。これは主に、短期借入金の純増減額15,700千円、長期借入金の返済による支出197,741千円、長期借入れによる収入90,000千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は緩やかな回復が期待される一方、不安定な国際情勢や継続的な物価上昇等の経済環境により、当社の企業活動に影響が及ぶことが予想されます。

こうした状況下において、当社は、「UNDEUX SUPERBODY」で構築したノウハウを活かし、利用しやすい価格で日常的にトレーニングを取り込みたい方向けにパーソナルトレーニングを提供する「UNDEUX SUPERBODY LIFE」を地方都市・郊外中心に、健康意識の高まりに対して、健康問題をトレーニングと栄養指導で解決を目指す「Dr. plus Fit」を郊外中心に出店を進め、翌事業年度2026年11月期に12店舗の新規出店を予定しております。また、顧客層を拡大していくとともに物販を含めた各種施策によってLTVの最大化を目指します。

その結果、翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高3,570,963千円（前年同期比22.3%増）、営業利益344,339千円（前年同期比25.4%増）、経常利益319,218千円（前年同期比19.5%増）、当期純利益261,312千円（前年同期比4.9%増）を予想しております。

なお、2025年12月25日に公表いたしました「事業譲受に向けた基本合意書締結のお知らせ」による影響につきましては、現在、精査中であり、現時点での業績予想には織り込んでおりません。今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、今後の IFRS（国際財務報告基準）の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当事業年度 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	816, 384	570, 435
売掛金	164, 571	352, 625
商品	27, 135	44, 526
貯蔵品	560	664
前渡金	7, 653	—
前払費用	46, 757	46, 288
その他	—	3
貸倒引当金	△396	△1, 488
流動資産合計	1, 062, 666	1, 013, 054
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	486, 980	509, 168
工具、器具及び備品（純額）	17, 534	13, 735
リース資産（純額）	8, 394	1, 695
建設仮勘定	30, 827	30, 788
有形固定資産合計	543, 736	555, 387
無形固定資産		
ソフトウエア	716	2, 009
無形固定資産合計	716	2, 009
投資その他の資産		
出資金	55	55
長期前払費用	29, 115	26, 903
差入保証金	184, 352	202, 078
繰延税金資産	—	69, 377
破産更生債権等	3, 107	2, 933
貸倒引当金	△3, 107	△2, 933
投資その他の資産合計	213, 522	298, 413
固定資産合計	757, 975	855, 810
<b>資産合計</b>	<b>1, 820, 642</b>	<b>1, 868, 865</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当事業年度 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	—	5,753
短期借入金	15,700	—
1年内返済予定の長期借入金	112,584	97,478
リース債務	2,155	2,245
未払金	189,011	185,300
未払費用	71,178	71,231
未払法人税等	46,018	58,030
未払消費税等	48,193	30,412
契約負債	357,019	274,985
預り金	14,587	18,179
その他	3	—
<b>流動負債合計</b>	<b>856,451</b>	<b>743,616</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	443,569	350,934
リース債務	6,364	4,119
資産除去債務	151,769	170,353
繰延税金負債	11,620	—
その他	654	409
<b>固定負債合計</b>	<b>613,976</b>	<b>525,815</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,470,427</b>	<b>1,269,431</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>48,000</b>	<b>48,000</b>
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>	<b>190,000</b>	<b>190,000</b>
<b>その他資本剰余金</b>	<b>58,709</b>	<b>58,709</b>
<b>資本剰余金合計</b>	<b>248,709</b>	<b>248,709</b>
<b>利益剰余金</b>		
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>繰越利益剰余金</b>	<b>77,504</b>	<b>326,723</b>
<b>利益剰余金合計</b>	<b>77,504</b>	<b>326,723</b>
<b>自己株式</b>	<b>△24,000</b>	<b>△24,000</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>350,214</b>	<b>599,433</b>
<b>純資産合計</b>	<b>350,214</b>	<b>599,433</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,820,642</b>	<b>1,868,865</b>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)	当事業年度 (自 2024年12月1日 至 2025年11月30日)
売上高	2,454,420	2,920,951
売上原価	1,546,619	1,759,784
売上総利益	907,801	1,161,166
販売費及び一般管理費	794,879	886,513
営業利益	112,922	274,652
営業外収益		
受取利息	41	884
受取配当金	1	1
助成金収入	1,560	1,243
ポイント収入額	1,254	2,739
キャッシュバック収入	1,277	—
その他	486	95
営業外収益合計	4,620	4,963
営業外費用		
支払利息	6,227	7,310
上場関連費用	—	3,502
その他	1,469	1,661
営業外費用合計	7,696	12,474
経常利益	109,845	267,142
特別損失		
固定資産除却損	2,814	—
減損損失	20,687	13,294
特別損失合計	23,501	13,294
税引前当期純利益	86,344	253,848
法人税、住民税及び事業税	46,024	85,626
法人税等調整額	△3,970	△80,997
法人税等合計	42,054	4,629
当期純利益	44,289	249,219

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位：千円)

資本金	株主資本							純資産合計	
	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	100,000	190,000	6,709	196,709	33,215	33,215	—	329,925	
当期変動額									
減資	△52,000		52,000	52,000			—	—	
当期純利益					44,289	44,289		44,289	
自己株式の取得							△24,000	△24,000	
当期変動額合計	△52,000	—	52,000	52,000	44,289	44,289	△24,000	20,289	
当期末残高	48,000	190,000	58,709	248,709	77,504	77,504	△24,000	350,214	
								350,214	

当事業年度(自 2024年12月1日 至 2025年11月30日)

(単位：千円)

資本金	株主資本							純資産合計	
	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	48,000	190,000	58,709	248,709	77,504	77,504	△24,000	350,214	
当期変動額									
減資							—	—	
当期純利益					249,219	249,219		249,219	
自己株式の取得							—	—	
当期変動額合計	—	—	—	—	249,219	249,219	—	249,219	
当期末残高	48,000	190,000	58,709	248,709	326,723	326,723	△24,000	599,433	
								599,433	

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 至 2023年12月1日 2024年11月30日)	当事業年度 (自 至 2024年12月1日 2025年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	86,344	253,848
減価償却費	76,420	78,403
減損損失	20,687	13,294
固定資産除却損	2,814	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△12	918
受取利息及び受取配当金	△42	△886
支払利息	6,227	7,310
上場関連費用	—	3,502
売上債権の増減額（△は増加）	△37,323	△188,053
棚卸資産の増減額（△は増加）	△16,326	△17,494
買掛金の増減額（△は減少）	—	5,753
未払金の増減額（△は減少）	67,617	△6,500
契約負債の増減額（△は減少）	125,736	△82,034
預り金の増減額（△は減少）	11,772	3,592
未払消費税等の増減額（△は減少）	3,251	△17,780
その他	12,579	11,212
小計	359,748	65,085
利息及び配当金の受取額	42	886
利息の支払額	△6,359	△7,306
法人税等の支払額	△4,765	△73,614
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>348,665</b>	<b>△14,949</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△130,778	△82,489
無形固定資産の取得による支出	△1,146	△1,687
差入保証金の差入による支出	△41,090	△17,725
差入保証金の回収による収入	923	—
その他	△5	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△172,097</b>	<b>△101,902</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,100	△15,700
長期借入れによる収入	400,000	90,000
長期借入金の返済による支出	△148,751	△197,741
リース債務の返済による支出	△2,069	△2,155
自己株式の取得による支出	△24,000	—
上場関連費用の支出	—	△3,502
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>175,079</b>	<b>△129,098</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	351,647	△245,949
現金及び現金同等物の期首残高	464,737	816,384
現金及び現金同等物の期末残高	816,384	570,435

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等の注記)

当社は、フィットネス関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (1 株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)	当事業年度 (自 2024年12月1日 至 2025年11月30日)
1 株当たり純資産額	370.41円	633.99円
1 株当たり当期純利益	46.13円	263.59円

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は当事業年度末日時点では、非上場であり期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

2. 2025年8月22日付で、A種優先株主及びA1種優先株主による株式取得請求権の行使を受けたことにより、全てのA種優先株式及びA1種優先株式を自己株式として取得し、対価として当該A種優先株式及びA1種優先株式1株につき普通株式1株を交付しております。

また自己株式となるA種優先株式及びA1種優先株式の全てについて、2025年8月22日開催の取締役会決議により同日付で消却しておりますが、前事業年度の期首に当該株式転換が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

なお、当社は、2025年8月27日開催の臨時株主総会決議により、同日付で種類株式を発行する旨の定款の定めを廃止しております。

3. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)	当事業年度 (自 2024年12月1日 至 2025年11月30日)
当期純利益（千円）	44,289	249,219
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	44,289	249,219
普通株式の期中平均株式数（株）	960,186	945,487
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第1回新株予約権52,300個 第2回新株予約権6,000個 第3回新株予約権10,000個	第1回新株予約権52,300個 第2回新株予約権6,000個 第3回新株予約権10,000個

## (重要な後発事象の注記)

## (一般募集による新株式の発行)

当社は、2025年12月12日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年11月10日及び2025年11月25日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議し、2025年12月11日に払込が完了しました。

① 募集方法 : 一般募集（ブックビルディング方式による募集）

② 発行する株式の種類及び数 : 普通株式 110,000株

③ 発行価格 : 1株につき 2,200円

一般募集はこの価格にて行いました。

④ 引受価額 : 1株につき 2,024円

この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。

なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

⑤ 資本組入額 : 1株につき 1,012円

⑥ 発行価格の総額 : 242,000千円

⑦ 引受価格の総額 : 222,640千円

⑧ 増加する資本金の額 : 111,320千円

⑨ 増加する資本準備金の額 : 111,320千円

⑩ 払込期日 : 2025年12月11日

⑪ 資金の使途 : 新規出店費用

## (事業譲受)

当社は、2025年12月25日開催の取締役会において、以下のとおり、Ascenders株式会社が行うピラティス事業の譲受に向けた基本合意書を締結することを決議し、2025年12月26日に締結いたしました。

## 1. 事業譲受の目的

当社は、女性専用パーソナルトレーニングジム『UNDEUX SUPERBODY』及び『UNDEUX SUPERBODY LIFE』を9エリア47店舗展開しており、当社サービスに対し、多くの女性から高い評価をいただいております。これまでに当社が築いた店舗運営、人材育成ノウハウや顧客ニーズを踏まえ、ピラティス事業へ参入するとともに、リカーリング収益基盤の拡充、事業領域の拡大を通じた当社の事業基盤の強化と中長期的な企業価値向上を目的とするものです。

## 2. 譲り受ける相手会社の名称

Ascenders株式会社

## 3. 譲り受ける事業の内容

グループレッスン型ピラティススタジオ運営事業（4ブランド11店舗）

## 4. 対象事業の資産・負債の項目及び金額

譲り受ける対象事業の資産・負債の内容は、固定資産となる見込みですが、現時点では確定しておりません。

## 5. 譲受価額及び決済方法

現時点では確定しておりません。

## 6. 譲受の時期

現時点では確定しておりません。